

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和 5年 6月 15日

作成者：事務局長 南 ゆう子

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的な数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋ユネスコ協会	
事業名	日時(期間), 場所
ウクライナに届け！ 平和の鐘を鳴らそう	◆期間：令和4年4月1日(金)～3日(日) ◆会場：市民センター玄関前・優愛の鐘
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
●日本ユネスコ協会連盟が、ウクライナ緊急支援活動を呼びかけ。 ●その要請に応じ、芦屋ユネスコ協会としてウクライナ緊急支援活動を独自に展開。 ●ウクライナに一日も早く平和な日々が戻ることを願い、芦屋市民に呼びかけ、市民センター本館玄関横の平和の鐘(優愛の鐘)を平和への祈りとともに鳴らし、募金活動を3日間実施。 ●緊急支援募金25万円は、日本ユネスコ協会連盟に送金した。	未定 (ウクライナ避難民)
	参加者数
	約400人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
●ウクライナの平和を願う市民の思いの強さを知ることができた。 ●日本ユネスコ協会連盟に集まった募金総額は8214万7205円(2023年2月28日現在)。これらの浄財は、ウクライナ、ルーマニア、スロバキアの現地団体と連携し、ウクライナ避難民のための支援に活用されている。	
今後の展望(どのように継続, 発展するか)	
●今後とも、世界平和を願う取り組みは、時々の世情を考察しながら、芦屋ユネスコ協会の重要な活動として継続していきます。	